

## 2020年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：初期環境調査

調査媒体：水質 (ng/L)

地方公共団体：横浜市

調査地点：柏尾川吉倉橋 (横浜市)

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
[1] アンピシリン	---	---	0.12
[2] イマザリル	nd	2.3	3.9
[3-1] クロフィブラート	nd	15	28
[3-2] クロフィブリン酸	nd	20	33
[4] ヘキサクロロエタン	※0.087	0.072	0.55
[5] ベンゾフェノン-4 (別名：2-ヒドロキシ-4-メトキシベンゾフェノン-5-スルホン酸)	nd	16	16
[6-1] ベンラファキシシン	1.4	0.16	0.24
[6-2] O-デスメチルベンラファキシシン	nd	6.0	6.0
[7] トリエチレンテトラミン	nd	12	12
[9] メタクリル酸2-エチルヘキシル	nd	12	12
[10] リン酸ジメチル=2,2-ジクロロビニル (別名：ジクロロボス)	33	0.39	0.43

(注1) nd：不検出

(注2) ※：参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値である。)

(注3) ---：欠測等 (測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体)